

令和5年度県立広島大学庄原キャンパス 学術講演会

県立広島大学
Prefectural University of Hiroshima

『カラスを追って西・東』



東京大学総合研究博物館
特任准教授

松原 始 先生
Matsubara Hajime

会場

県立広島大学庄原キャンパス
2号館1階大講義室
(Zoomによるオンライン配信)

-講師経歴-

1969年奈良県出身。
京都大学理学部卒、同大学院理学研究
科後期博士課程修了（理学博士）。
東京大学総合研究博物館勤務。

【お申込方法】右記のQRコードからアクセスしてお申込ください。

[https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/
bioresourcesciencesf/gakujyutsu2023.html](https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/bioresourcesciencesf/gakujyutsu2023.html)



2023.12.7. 木
16:20~17:50

お問い合わせ
県立広島大学庄原地域連携センター
総務課 ☎0824-74-1000
Email : gakujutu@pu-hiroshima.ac.jp

参加費

無料

どなたでも
ご参加できます



学生時代になんとかカラスを眺めはじめて以来、観察するほどに面白く、また疑問がわいて、目が離せなくなっていました。思い出せば京都の公園でカラスにパン屑を投げる、巣を探す、ひたすら追いかけて行動をメモする、果ては日本中の山の中でカラスを探し回るなど、脈絡のなさそうな研究を続けて来ました。いえ、一応、道筋はあるのですが。今回は、もう30年近く付き合ったカラスをどのように調査してきたか、その疑問の発端と、その結果引き起こされた珍道中をご紹介します。

-論文など-

-森下英美子・松原始（2018） 「山地の森林におけるハシブトガラスの生息密度と環境選好」 日本鳥学会誌67（1）：87-99

T. Waki, M. Sasaki, H. Matsubara, S. Shimano. 2021. The First Report of the Feather Mite *Pseudalloptinus milvulinus* (Acariformes: Pterolichidae) from the Black Kite *Milvus migrans* in Japan. *Species Diversity*26(2):273-279

-著書-

「カラスの教科書」 雷鳥社 2013年
「カラスは飼えるか」 新潮文庫 2023年
「旅するカラス屋」 ハルキ文庫 2023年
「にっぽんカラス遊戯」 カンゼン 2022年

